

石田 賢哉 ISHIDA Kenya



研究分野：精神保健福祉 障害者福祉、社会福祉調査
統計的手法による福祉ニーズ、福祉サービス利用満足
テキストマイニングを用いた「語り」や「記録データ」の分析、
キーワード：主観的 QOL、医療的ケア児保護者のメンタルヘルス、職場のメンタルヘルス、成年後見制度

研究トピックス：

- ・社会福祉に関する基礎データや相談記録を用いた支援内容の検証
- ・福祉サービス利用者による福祉サービス評価、利用満足に関する研究
- ・医療的ケア児保護者のメンタルヘルス、福祉的支援
- ・相談支援事業者初任者・現任研修等の効果測定（研修満足度に関する研究）
- ・介護職員のバーンアウト防止とスーパービジョン

研究の要旨：

- ・相談記録などから、対象者のニーズなどの特長を分析するとともに、相談支援の役割について検証をおこなっている。主な手法としてテキストマイニングを用いる。
- ・自治体データなどから様々な福祉サービスを必要としている人の推計値を算出する。
- ・福祉サービス利用者を対象に満足度調査を実施し、満足に与える影響を検証する。
- ・介護職員を対象に負担感とスーパービジョンの関連性を検証し、スーパービジョンが果たしている役割を検証する。

主な関連業績：

- ・青森刑務所における SST プログラムの評価に関する研究 ・浅草寺福祉会館の相談記録分析
- ・国分寺市基幹相談支援センターの記録分析

石田賢哉, 手塚祐美子, 工藤英明, 児玉寛子, 藤田あけみ (2018) Does supervision protect care staff from heavy working stress?— Focusing on Relations between Frequency of Supervision and Perceived Levels of Workload and Work intensity—.日本ヒューマンケア科学会誌 11(1) 1-10.

Ishida Kenya, Kasai Takayuki(2021)Current Status of the Adult Guardianship System in Aomori Prefecture: Focusing on Types of Social Welfare Service Providers and their Users Journal of Odai of Social Welfare29(1), 20-31.

[教員紹介へのリンク](#)

[教員データベースへのリンク](#)